



LYRE 2015 Detroit

第6回目となるライアー世界大会は、アメリカのデトロイト、ウェイン州立大学で行われました。会場は Mc Grogor Memorial Conference Center で、日系アメリカ人の Yamasaki Minoru 氏建築による素敵な建物が、印象的でした。

8月1日～3日

第3回・ライアー教師の会

ライアーを教えている人のための、ワークショップや話し合いが持たれました。



吉良さんは、「ライアー初心者の方に、教える人が準備をすることについて」というテーマで、お話をされました。通訳はアメリカ在住の内山さんです。

8月3日～8日 ライアー大会

「平和のための楽器としてのライアー」というテーマで、14か国から約80名が参加しました。日本からは14名が参加しました。

初日の夜は、主催のアメリカの方々による、挨拶と歓迎の演奏があり、ライアーと歌声が静かに響きました



< 大会中のスケジュール >

- 8 : 30~9 : 00 朝の会・本日の音
- 9 : 00~10 : 00 全員練習
- 10 : 00~10 : 45 お茶の時間
- 10 : 45~12 : 00 テーマによるワークショップ (8つのグループ)
- 12 : 00~13 : 30 昼食
- 13 : 30~14 : 30 特別ワークショップ
- 14 : 30~16 : 00 レベル別ライアーグループレッスン
- 16 : 00~16 : 45 お茶の時間
- 16 : 45~18 : 00 午後のワークショップ
- 18 : 00~19 : 30 夕食
- 20 : 00~21 : 00 コンサート

8月7日には、地元の方々や、シュタイナー教育関係者などが招待され、毎日練習してきた曲をコンサートとして演奏しました。他にもグループや、個人、ユースの子どもたちの発表がありました。



8月8日 今まで行ってきたワークショップごとに学び合ったことを発表しました。



様々な国の方と共に演奏し、学び合うことのできた、素晴らしい世界大会でした。主催し、いろいろと準備をしてくださった、アメリカの方々に心から感謝いたします。

次回はまだ、どこで開催されるのかは決まっていません。再び、どこかでライアーをともに演奏し、言葉を越えた学びができることを楽しみにしたいと思います。世界大会は、ライアーに関わる方のどなたでも参加できます。ぜひ、次回はご一緒に参加してみませんか？

